

# with fukushima



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

第4号  
応援職員広報



薄磯、豊間地区の竣工状況（いわき市）



震災復興土地区画整理事業の竣工記念式典（いわき市）



除染格納物の検査立会の状況です。この後山砂を間詰して、シートによる覆いをかけます。（南相馬市）

目次								
浪江町	双葉町	大熊町	富岡町	広野町	川俣町	南相馬市	相馬市	いわき市
p 6	p 5	p 5	p 4	p 3	p 3	p 2 p 3	p 2	p 2

- ① 所属課（業務内容）
- ② 派遣元団体（出身地）
- ③ 派遣期間

# いわき市・相馬市・南相馬市

## いがらし てつや 五十嵐 哲矢

- ① 都市建設部都市復興推進課（震災復興土地区画整理事業）
- ② 福島県（喜多方市）
- ③ 平成28年2月1日から平成31年1月31日まで

いわき市

いわき市に派遣されてから、3年目となりました。喜多方市役所を退職後、これまでの経験を生かしたいと思い最後のチャンスに挑戦と、任期付職員に応募しました。今年の9月8日に、被災した震災復興土地区画整理事業6地区の合同竣工式典が開催されました。全国から、これまで携わった派遣職員の方々も駆けつけられました。復興計画立案時から、大勢の市民の協力や支援の輪が形となって、式典の日を迎えることが出来たものと思います。真の意味での復興は、第二段目のエンジンに点火され、いよいよだとな身が引き締まる思いでした。



## みながわ まさる 皆川 勝

- ① 建設部建築課（電気設備、機械設備の工事監理）
- ② 神奈川県
- ③ 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

相馬市

震災復興のお手伝いをしたく、神奈川県任期付職員として採用され、相馬市に派遣されました。今年で5年目となります。

災害公営住宅の建築のほか、津波で破壊された荷捌施設や水産加工施設の建築工事に従事してきました。福島県は放射能問題もあり水産物の施設は完成しましたが100%の機能は使うことができず漁は事故前の水準に戻っていません。一日でも早く漁が本格操業になって施設を有効に使って頂きたいと思っています。



相馬市防災行政無線子局増設工事

大洲局検査中

## すずき はるお 鈴木 晴夫

- ① 復興企画部環境回復推進課（除染除去物の維持管理）
- ② 神奈川県
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

南相馬市

ゼネコンで経験した技術力を生かして、復興に尽くしたいと思いました。南相馬市の印象は、自然豊かで、市民の方が親切で勤勉、歴史と文化を大切にしています。五百騎による野馬追行事による甲冑競馬の迫力が凄いです。福島県は派遣職員に対して、研修制度や、対応が充実に働きやすかったです。自然エネルギー利用の太陽光発電、風力発電等が参考になりました。風評による被害解消の困難さに気付かされました。



# 南相馬市・川俣町・広野町

たかぎ としお  
**高木 利夫**

- ① 経済部農林整備課（ため池除染業務）
- ② 神奈川県
- ③ 平成29年7月2日から平成31年3月31日まで

南相馬市

震災直後、いてもたってもいられず単身東北の沿岸部に移り住み早6年がたちます。

福島県には一年前からお世話になっています。

こちらでの印象は、温暖な気候のせいか、よそ者の自分に対しても親切で世話好き、ゆったりした風が流れている感じが味わえます。

福島県では学生時代にお世話になったこともあり、少しでも恩返しが出来ればと思っています。



みうら やすゆき  
**三浦 康之**

- ① 産業課（農業用施設の維持修繕に係わる工事の設計及び施工監理）
- ② 福島県（兵庫県神戸市）
- ③ 平成29年4月2日から平成31年3月31日まで

川俣町

川俣町に赴任して2年目になります。業務は引き続き原発事故による長期避難に伴い、通常の農業用施設等の維持管理ができなかった山木屋地区で、のり面や水路の修繕工事に携わっています。平成29年3月31日に避難指示解除がなされたものの、1年余たった今でも居住率は約35%であり、住民が安心して帰還できる生活基盤を整備するため、微力ながら一生懸命に取り組んでいきたいと思っています。



産業課のメインイベント

「川俣シャモまつり in 川俣」でお手伝い

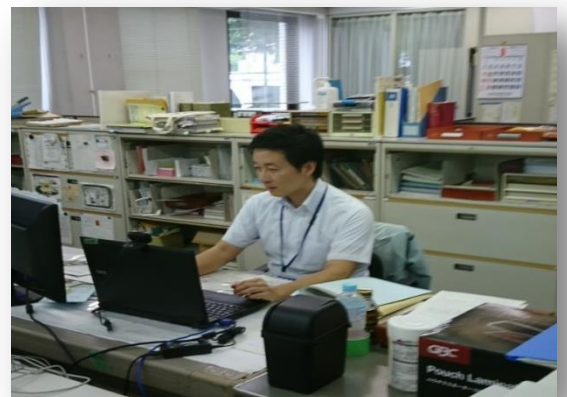
みずの ともつぐ  
**水野 智嗣**

- ① こども家庭課（児童手当等）
- ② 東京都北区
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

広野町

公務員になり10年目の節目で、新たな環境で何か役に立ちたいと思い、派遣を志望しました。

職場では、今まで経験していない業務のため、自分が勉強させていただいている状況で、役場の皆様に支えられながら業務を行っています。残り期間も短い中で、最後は少しでも広野町の役に立てたと言えるように、業務に取り組んでいきたいと思っています。



# 富岡町

わたなべ さとし  
**渡部 哲史**

- ① 健康福祉課（障害福祉業務）
- ② 東京都品川区
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

富岡町

品川区と富岡町は、オークランド市とそれぞれ国際友好都市であることが縁となり、災害時における相互援助協定を締結しています。

既に応援職員として派遣された先輩職員の活動報告を目にし、私も復興に貢献できればと思い、派遣を希望しました。

富岡町は昨年4月1日に一部地域で避難指示が解除され、復興の新たな段階を迎えました。さらなる躍進へ向け、富岡町職員の方々と一丸となり、富岡町の復興に尽力していく所存です。



すずき やすお  
**鈴木 康雄**

- ① 教育委員会教育総務課
- ② 神奈川県
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

富岡町

神奈川県任期付職員として富岡町に派遣されて約1年半が過ぎますが、被災地派遣は、前職(東京都任期付職員)を含めると、7年目(4番目の自治体)です。

福島県は東北地方の最南端であり、もはや関東地方と変わらない印象です。福島県民の皆様が親しまれる建築物が残せたら幸いです。



きむら ふみお  
**木村 文男**

- ① 拠点整備課（津波浸水区域の用地買収、跡地利用）
- ② 神奈川県
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

富岡町

現役生活も終えているので、被災地の土木関連業務に携わりたく、東日本大震災被災地の中でも復興が遅れている富岡町にお世話になっています。震災から7年の経過とともに町の復興が一步步進んでいますが、富岡町民が一人でも多く戻ってきて、震災前の生活に一步步も近づけるようになることを願っています。

復興業務以外では、平日夜や週末のテニスの他に、派遣で来ている人達と山登り、ドライブ、パークゴルフなどで交流を深めています。

復興を通じて知り合った人たちと、繋がりができていくことも楽しみの一つにしています。



# 大熊町・双葉町

すぎえ たかし  
杉江 崇

- ① 復興事業課（新庁舎建設、建築業務全般）
- ② 茨城県日立市
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

大熊町

派遣職員として2年目を迎えました。派遣の動機は、被災地で少しでも役に立ちたいと思い志願しました。

大熊町職員の方々は親切で明るい職員ばかりで常に笑顔が絶えません。

大熊町の復興はこれからです。そんな大熊町のために微力ながら精一杯復興に向けて自分のできることを頑張っていきたいと思っています。



よしだ ちかお  
吉田 千賀男

- ① 教育委員会教育総務課（生涯学習係）
- ② 茨城県北茨城市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

双葉町

昨年より派遣され2年目を迎えております。  
町民や役場職員の親切さや思いに触れた1年目でした。本年もこの親切さや思いを忘れず、同じ福島県民の復興の一助になれるよう職務に専念したいと考えております。



かねこ つよし  
金子 剛

- ① 復興推進課（双葉町復興再生拠点の中野地区の造成工事等）
- ② 新潟県柏崎市
- ③ 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

双葉町

平成19年7月16日発生の新潟県中越沖地震の際は、多くの自治体から支援をしていただきました。

昨年、一昨年の2年間は榎葉町で、今年度から双葉町で支援をしています。双葉町復興再生拠点の中野地区の造成工事、関係機関との調整、及び双葉駅周辺の道路計画等の手伝いをしています。インフラ整備を通して町の復興再生に役立ちたいと思っています。



# 浪江町

ほそかわ あきら  
**細川 聡**

- ① 住宅水道課（町営住宅管理等）
- ② 神奈川県
- ③ 平成28年4月4日から平成31年3月31日まで

浪江町

派遣の動機：知人の紹介  
県の印象：のんびり  
職場の雰囲気：干渉がなくてよい  
やってみたいこと：かなりやりつくしました  
気づいたこと：助け合うことの大切さ



はせ つよし  
**長谷 剛史**

- ① 教育委員会事務局（社会体育・社会教育）
- ② 千葉県成田市
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

浪江町

美しい自然、温泉、スキー場、おいしい食べ物、お酒、そして温かい人情。若い頃から福島県が好きで毎年のように訪れていました。

特に資格や技術のない私でも、多少なりとも復興に貢献できるのであればと派遣を希望しました。

職場は少ない人数で、忙しく働く毎日ですが、浪江で出会う人は皆さん、明るく前向きで私の方が勇気をいただいています。

週末は福島と一緒に来てくれた妻と福島の名所めぐりや山歩きを楽しんでいます。



やまなか まさひと  
**山中 雅仁**

- ① まちづくり整備課（土木工事の設計積算）
- ② 神奈川県
- ③ 平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

浪江町

千年に一度の未曾有災害に際し、土木技術者としての責務があると思い、被災地を希望しました。今担当しているのは、災害工事の設計積算です。

帰還困難区域の中、過酷な現場でがんばっていただいている工事の作業員さんと一緒に、一人でも多くの方が安心して帰還できるよう、安全な道路をしっかりと復旧します。



# Information

## ふるさとの祭り

2018 in 富岡



時代を超え、震災を乗り越え、福島の人と地域をつないできた県内各地の民俗芸能を一举に披露します。今年も、震災等による甚大な被害を受けながらも着実に復興への歩みを進める富岡町で、昨年からの復活した「富岡えびす講市」との同時開催です。ぜひご家族でご来場ください。

## J ヴィレッジ

### 再開記念ハーフマラソン

J ヴィレッジの再開を機にスポーツで地域振興を後押しする「J ヴィレッジ再開記念ハーフマラソン」が開催されます。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

- | 種目           | 参加資格               |
|--------------|--------------------|
| ・ハーフ         | 男女別高校以上            |
| ・5km         | 男子中学以上、女子高校以上      |
| ・3km         | 女子中学、男女別小学4~6年     |
| ・1.2km       | 男女別小学1~3年、親子(未就学児) |
| ・リレー1.5km×5周 | 5人以下のチーム           |



エントリー期間

(窓口) 2018年11月30日まで

(ネット) 2018年12月7日まで